



平成29年10月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年6月13日

上場会社名 小林産業株式会社 上場取引所 東
 コード番号 8077 URL <http://www.kobayashi-metals.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 檜垣 俊行
 問合せ先責任者 (役職名) 管理部長 (氏名) 大西 敏文 (TEL) 06-6535-3690
 四半期報告書提出予定日 平成29年6月14日 配当支払開始予定日 平成29年7月13日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年10月期第2四半期の連結業績(平成28年11月1日～平成29年4月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年10月期第2四半期	10,139	4.5	248	152.1	346	71.7	246	△37.9
28年10月期第2四半期	9,700	△3.3	98	△39.1	201	△37.6	396	46.7

(注) 包括利益 29年10月期第2四半期 698百万円(—%) 28年10月期第2四半期 △267百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年10月期第2四半期	9.15	9.14
28年10月期第2四半期	14.21	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年10月期第2四半期	22,290	11,397	51.1
28年10月期	21,089	10,783	51.1

(参考) 自己資本 29年10月期第2四半期 11,394百万円 28年10月期 10,780百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年10月期	—	3.00	—	3.00	6.00
29年10月期	—	3.00	—	—	—
29年10月期(予想)	—	—	—	3.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年10月期の連結業績予想(平成28年11月1日～平成29年10月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	20,600	7.0	440	32.1	660	24.3	440	△26.5
								16.37

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年10月期2Q	28,007,448株	28年10月期	28,007,448株
② 期末自己株式数	29年10月期2Q	1,127,733株	28年10月期	1,114,393株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年10月期2Q	26,888,658株	28年10月期2Q	27,876,106株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報および将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としており、実際の業績は、今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間（平成28年11月1日～平成29年4月30日）におけるわが国経済は、企業収益や雇用情勢の改善などにより緩やかな回復基調が続く一方、米国の政策転換の影響や海外経済の不確実な情勢などにより、景気の動向は不透明な状況で推移しました。

当社グループが関連いたします業界におきましても、民間を中心に設備投資で底堅い動きを見せたほか、輸出において持ち直しの傾向が見られた一方、公共投資については前年に比べて低調な動きで推移しました。

このような状況の下で、鋸螺部門では在庫アイテムの拡充や重要顧客への積極的な営業などを進め、受注の拡大に努めてまいりました。また、工具販売につきましては、プライベートブランド商品の拡充を推進してまいりました。その結果、当部門の売上高は前年同期比で2.8%増の8,855百万円となりました。

コンクリート二次製品関連金物部門では、取扱アイテムの拡大や、設計部門の設立による提案販売を強化した結果、当部門の売上高は前年同期比で18.3%増の1,284百万円となりました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は、10,139百万円で、前年同期比439百万円、4.5%の増加となりました。営業利益は、248百万円で、前年同期比150百万円、152.1%の増加となりました。経常利益は、346百万円で、前年同期比144百万円、71.7%の増加となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、246百万円で、前年同期比150百万円、37.9%の減少となりました。

売上高の増加に伴い営業利益ならびに経常利益は前年同期を上回りました。しかし、親会社株主に帰属する四半期純利益は、法人税等調整額の減少があった前年同期と比べ減益となりました。

今後の見通しとしましては、不安定な海外情勢による影響が依然として懸念されつつも、企業収益の改善を追い風に、主に設備投資、個人消費、輸出などにおいて緩やかながらも動きが回復することが見込まれます。

当社グループとしましては、さまざまな顧客からのニーズに対応し、企業としての成長を持続していくために、在庫商品の増強やステンレス商品の販売強化、倉庫設備の改善に引き続き取り組んでまいります。

(2) 財政状態に関する説明

①財政状態の変動状況について

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産の残高は、前連結会計年度末に比べて580百万円増加し13,353百万円となりました。この主な要因は、現金及び預金が231百万円増加、受取手形及び売掛金が136百万円増加および商品が266百万円増加したことによるものであります。

当第2四半期連結会計期間末における固定資産の残高は、前連結会計年度末に比べて619百万円増加し8,936百万円となりました。この主な要因は、投資有価証券が661百万円増加したことによるものであります。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債の残高は、前連結会計年度末に比べて350百万円増加し8,313百万円となりました。この主な要因は、支払手形及び買掛金が409百万円増加したことによるものであります。

当第2四半期連結会計期間末における固定負債の残高は、前連結会計年度末に比べて235百万円増加し2,578百万円となりました。この主な要因は、繰延税金負債が232百万円増加したことによるものであります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産の残高は、前連結会計年度末に比べて614百万円増加し11,397百万円となりました。この主な要因は、利益剰余金が165百万円増加およびその他有価証券評価差額金が452百万円増加したことによるものであります。

②キャッシュ・フローの状況について

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、営業活動によるキャッシュ・フローに係る収入367百万円、投資活動によるキャッシュ・フローに係る支出22百万円、財務活動によるキャッシュ・フローに係る支出114百万円となったこと等により、前連結会計期間末と比べ231百万円増加し、2,524百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、367百万円(前年同四半期は488百万円の資金の獲得)となりました。前年同四半期と比べ121百万円減少しております。主な要因は、税金等調整前四半期純利益346百万円、仕入債務の増加410百万円に対し売上債権の増加136百万円および棚卸資産の増加266百万円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、22百万円(前年同四半期は1百万円の資金の獲得)となりました。前年同四半期と比べ23百万円支出が増加しております。主な要因は、その他9百万円の収入に対し、投資有価証券の取得による支出19百万円及び無形固定資産の取得による支出7百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、114百万円(前年同四半期は131百万円の資金の獲得)となりました。前年同四半期と比べ245百万円支出が増加しております。主な要因は、配当金の支払額80百万円および短期借入金の純減額20百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成28年12月13日に公表いたしました平成29年10月期の業績予想を修正しております。

詳細につきましては、平成29年6月13日公表の「平成29年10月期第2四半期連結累計期間の業績予想値と実績値との差異及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年10月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年4月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,293,108	2,524,138
受取手形及び売掛金	7,085,127	7,221,650
商品	3,140,413	3,407,252
その他	262,750	209,601
貸倒引当金	△8,434	△8,758
流動資産合計	12,772,965	13,353,883
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	659,951	640,988
機械装置及び運搬具(純額)	37,081	32,662
土地	1,851,974	1,851,974
その他(純額)	42,823	37,390
有形固定資産合計	2,591,831	2,563,016
無形固定資産		
無形固定資産	57,687	55,060
投資その他の資産		
投資有価証券	5,495,866	6,157,005
破産更生債権等	10,738	10,535
その他	171,610	161,434
貸倒引当金	△10,738	△10,535
投資その他の資産合計	5,667,477	6,318,440
固定資産合計	8,316,996	8,936,517
資産合計	21,089,961	22,290,401

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年10月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年4月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,851,248	4,261,051
短期借入金	3,650,000	3,630,000
1年内償還予定の社債	10,000	—
賞与引当金	98,155	97,590
役員賞与引当金	4,650	—
その他	349,488	325,169
流動負債合計	7,963,541	8,313,810
固定負債		
社債	500,000	500,000
長期借入金	400,000	400,000
繰延税金負債	1,181,955	1,414,010
退職給付に係る負債	258,083	261,915
長期預り保証金	3,000	3,000
固定負債合計	2,343,039	2,578,926
負債合計	10,306,580	10,892,737
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,712,335	2,712,335
資本剰余金	1,728,146	1,728,146
利益剰余金	3,594,596	3,760,024
自己株式	△244,609	△248,274
株主資本合計	7,790,469	7,952,232
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,002,955	3,455,446
繰延ヘッジ損益	232	12
退職給付に係る調整累計額	△13,251	△13,003
その他の包括利益累計額合計	2,989,936	3,442,456
新株予約権	2,975	2,975
純資産合計	10,783,381	11,397,664
負債純資産合計	21,089,961	22,290,401

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年11月1日 至平成28年4月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年11月1日 至平成29年4月30日)
売上高	9,700,278	10,139,297
売上原価	7,755,042	7,948,171
売上総利益	1,945,236	2,191,125
販売費及び一般管理費	1,846,538	1,942,306
営業利益	98,697	248,819
営業外収益		
受取利息	72	37
受取配当金	74,501	72,810
受取賃貸料	6,420	6,420
仕入割引	37,093	37,554
為替差益	222	337
その他	11,037	6,462
営業外収益合計	129,347	123,622
営業外費用		
支払利息	11,759	10,657
売上割引	14,023	14,803
その他	616	770
営業外費用合計	26,399	26,231
経常利益	201,645	346,210
特別利益		
投資有価証券売却益	4,639	—
特別利益合計	4,639	—
特別損失		
減損損失	63,970	—
特別損失合計	63,970	—
税金等調整前四半期純利益	142,315	346,210
法人税、住民税及び事業税	73,630	67,798
法人税等調整額	△327,127	32,305
法人税等合計	△253,496	100,103
四半期純利益	395,812	246,106
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△423	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	396,235	246,106

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年11月1日 至平成28年4月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年11月1日 至平成29年4月30日)
四半期純利益	395,812	246,106
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△646,222	452,491
繰延ヘッジ損益	△6,119	△219
為替換算調整勘定	△6,565	—
退職給付に係る調整額	△4,586	248
その他の包括利益合計	△663,492	452,520
四半期包括利益	△267,680	698,627
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△258,911	698,627
非支配株主に係る四半期包括利益	△8,768	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年11月1日 至平成28年4月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年11月1日 至平成29年4月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	142,315	346,210
減価償却費	47,704	43,874
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	6,565	4,190
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△1,461	121
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△5,350	△4,650
賞与引当金の増減額(△は減少)	474	△565
受取利息及び受取配当金	△74,574	△72,848
支払利息	11,759	10,657
減損損失	63,970	—
投資有価証券売却損益(△は益)	△4,639	—
売上債権の増減額(△は増加)	439,720	△136,523
たな卸資産の増減額(△は増加)	27,196	△266,839
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△6,331	△19,900
仕入債務の増減額(△は減少)	△147,122	410,006
その他の流動負債の増減額(△は減少)	26,104	△68,537
その他	△8,894	329
小計	517,435	245,525
利息及び配当金の受取額	74,549	72,868
利息の支払額	△11,700	△10,670
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△91,681	59,789
営業活動によるキャッシュ・フロー	488,603	367,514
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の売却による収入	210	33
有形固定資産の取得による支出	△11,658	△4,627
無形固定資産の取得による支出	△4,977	△7,809
投資有価証券の売却による収入	5,481	—
投資有価証券の取得による支出	—	△19,512
その他	12,306	9,801
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,361	△22,113
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	15,000	△20,000
長期借入れによる収入	200,000	—
社債の償還による支出	—	△10,000
自己株式の取得による支出	—	△3,664
配当金の支払額	△83,220	△80,368
財務活動によるキャッシュ・フロー	131,779	△114,033
現金及び現金同等物に係る換算差額	△6,508	△337
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	615,237	231,029
現金及び現金同等物の期首残高	1,335,453	2,293,108
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,950,690	2,524,138

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループの事業内容は、鋳螺商品の卸売およびこれに附帯する事業を営む単一事業であり、区分すべき事業セグメントが存在しないため、記載を省略しております。